

会議概要録

開催概要

名称：第5回 東区自治協議会 第1部会

日時：平成22年9月10日(金) 午前10時00分～午後12時15分

場所：東区役所分館 会議室

出席者：委員

岩橋委員、新保委員、鈴木委員、田村委員、山田委員、
海津委員、橋本委員

：事務局

産業振興室長，区民生活課課長補佐，建設課課長補佐，
総務課安心安全係長，地域課企画係長

審議内容

(1)「特色ある区づくり予算事業」の評価について

区タウン誌発行事業

- ・東区タウン誌が，地域コミュニティで話題に上ることはほとんどない。全戸配布されても見られることなく捨てられることも多い。

タウン誌に限らず，配布物はよほど興味を引く内容のものでないと，手に取ってもらえない。例えば「東区の偉人」を取上げるなど，皆が興味を持てる特集を組んではどうか。

- ・区だよりが毎月2回発行されている。あえてタウン誌を発行する必要があるのか。
- ・せっかくタウン誌を作成するのならば，多くの人に見てもらえなければムダになる。現行の公共施設，スーパー等への設置ではなかなか手に取ってもらえない。以前のように全戸配布してもよいのではないか。

非常に冊子が重くてかさばるため，自治会長さん達への配布作業の負担が大変大きくて，現在のような配布方法に形を改めた経緯がある。それを元に戻すことはいかかなものか。

冊子自体は従来のもより紙質を落としており，相当軽量化している。その点では配布の負担は軽減されていると思われる。

- ・全戸配布ではなくて，自治会回覧にしてはどうか。タウン誌配布作業のムダも省けるのではないか。

現在もタウン誌は「ご希望のかたは，お近くの公共施設，スーパー等に設置してあるのでお持ちください」という一文を添えて東区の全自治会で回覧している。

それならば，配布方法については当面現行のままでよいようだ。

- ・タウン誌の発行を継続することには異議がないが，(担当課所見のように)発行回数につ

いては現行の年 2 回から年 1 回発行でよい。

- ・配布方法はとりあえず現行どおりでよいのだが、発行回数を減らす経費相当で新聞折込みなどの手法は取れないものか。

区民ふれあい祭り開催事業

- ・今年度(H22)の区民祭りを振り返ると、来場者数が倍増し、参加者の評価も高かった。会場を阿賀野川河川公園に固定したことや、住民参加による手づくり感があったこと、出店が多く、割引券の配布があったことなどが今回成功した要因であろう。区民祭りは定着してきており、参加者も増加してきた。今後も継続開催でよい。(過去 4 回の開催で、ある程度区民祭りは、その役割は果たしたと思うので打ち切ってもよいのではないかと意見もありました。)
- ・各地区と会場とを結ぶシャトルバスの利用者も多かった。
- ・猛暑であった今年のような場合、氷柱を立てるなど、暑さ対策に一工夫が必要である。

安心安全な東区づくり事業

「地域安全マップづくりの推進」

- ・今年、県立大学の学生が参加してくれたことで世代間交流が進んだ。
- ・マップづくりは、1 回実施して終わりではなく、継続して実施してもらいたい。
- ・安全マップに掲載される危険箇所は、掲載して注意喚起するだけでなく、実際に危険箇所の現場が改善されていくことが望ましい。

「交通安全教室の強化」

- ・交通安全協会主催の交通安全教室との重複が無いようにしてほしい。現行で重複は無い。

「地域防災体制の強化」

- ・H22 年度内で、可能な限り早期に「自主防災組織活動マニュアルの整備が望まれる。
- ・自主防災組織の組織率が 80%を超えてもさらに伸びを見せている(H21 80.5% H22 81.8%)ことは評価できる。
- ・上記 3 事業はいずれも、これまでどおりの継続実施でよい。

花でつなぐ区づくり事業

- ・これまで、この事業を通じてコミュニティ協議会でポーチュラカの配布を受けてきたが、実際には設置する場所が無いなどの問題があった。
- ・実際にこれまでコミ協を通じてポーチュラカの配布を受けて、別途、緑化活動推進事業の助成制度も活用しながら地域の緑化活動を進めてきたが、事業として重複してい

る部分があるのではないかと感じていた。

- ・緑化活動推進事業の助成制度を活用してもらえることを前提に「花でつなぐ区づくり事業」は廃止してよいと思う。

東区クリーン大作戦

- ・8月最終日曜日に行なう一斉清掃を「東区クリーン大作戦」としているが、地域の事情によっては、その日以外に一斉清掃を実施する場合もある。それらの扱いはどうなっているのか。

コミ協単位で実施する一斉清掃について「東区クリーン大作戦」の事業実績としてカウントしている。

- ・一斉清掃する場所の選定に疑問を感じるケースがある。例えば公園は地域で管理する団体が存在しているにも関わらず、「東区クリーン大作戦」事業の一環としてコミ協で清掃したこともあった。

一斉清掃する場所については、各コミ協で決定してもらうものであり、行政が指定するものではない。コミ協内でよく協議してもらうしかない。

- ・基本的に継続して実施すべき事業である。

(2) その他

特色ある区づくり予算事業の新規事業として、海津委員が提案した「故郷東区の景色八ガキ展」について概要の紹介がありました。なお、同提案については第3部会で検討されることになっています。

来年度の区民ふれあい祭りの中で、東区自治協議会のPR活動を実施してはどうか。これを特色ある区づくり予算事業の第1部会からの新規提案にできないか。

事業の内容から、特色ある区づくり予算事業にはなじまない。実施するのであれば、既存の区自治協議会運営経費の中で行うべきものと思います。

今後の部会の進めかたについて

「東区自治協議会のさらなる発展に向けて」のアンケート結果の検討がまだ残っています。そのため、これまでの部会で検討済みの項目について意見を整理した資料を同日配布しました。内容を確認し、修正等あれば次回の部会で指摘することになりました。また次回部会では、残りの項目(部会で未検討の項目)についても検討することになりました。

次回の開催について

- ・日時：平成22年10月8日(金) 午前10時～
- ・場所：東区役所分館 会議室